

質問者及び主な質問項目

令和4年3月佐川町議会定例会一般質問

受理 番号	質問者	主な質問項目
1	坂本玲子	- 地球温暖化とゴミ問題 紙の分別について。 プラスチックゴミについて。 ゴミ削減について。 ゼロカーボンシティ宣言について。 - 就学援助について 全国子どもの生活調査について。 町・県の就学援助率は。 保育給食無料対象者。 貧困の連鎖解消に向けて。 - ジェンダーレス制服について パートナーシップ制度について。 性的マイノリティー配慮は。 制服の改善を。 - コロナ情報 コロナ検査機関や病院の情報発信を。
2	橋元陽一	- 第3期教育振興基本について 10年間の総括について。 第3期の計画の理念と目標達成に向けた計画の特徴について。 計画を進めて行く上で、子どもの実態と現場の対応や課題について。 - コロナ感染防止の対策について 3回目接種の実施状況について。 急速に拡大する中での休校措置などの対応について。 - 道の駅・おもちゃ美術館について 徳島木のおもちゃ美術館視察を踏まえた、木のおもちゃ美術館の評価と見解について 道の駅との併設の課題について。 地域説明会の分析と評価について。 - 新産廃建設について。 環境協定書の締結について。
3	松浦隆起	- 観光振興策について 牧野富太郎博士の朝ドラ化を受けての取り組みと、道の駅を含めた観光振興策について。 - マイナンバーカードの活用について マイナンバーカードの普及率と活用策について。コンビニエンスストアでの証明書の発行について。 - おくやみ窓口の設置について 遺族が役場で行う行政手続を1カ所で受け付ける取り組みについて。
4	森正彦	- 令和4年度当初予算について 令和4年度当初予算で片岡町政の目指す町づくりは。 重点的な事業について。 新規事業とその内容、町長の思いは。 - 木のおもちゃ美術館について 町の発展のために遅滞なく整備すべきだ。 - NHKの朝ドラ「らんまん」について 「らんまん」放映の来年4月に向け決定までの道のりを広報でかかわった人たちを讃えながら町の機運を高めていくべきだ。

4	森正彦	今後多くのファンが訪れると思われる。駐車場の整備等準備しなければならないことは。 4. NHKの朝ドラ「らんまん」終了後の観光客のつなぎとめについて。 道の駅、木のおもちゃ美術館が重要になる。 「らんまん」人気を一過性に終わらせないための方策を今から進めていくべきだ。
5	齋藤光	1. 自治体DXについて 自治体DXへの取り組みについて。 ・業務デジタル化、業務効率化の現状は。 ・今後の方針は。 2. 地域振興について 人口減少対策について。 ・現在の状況と今後の方針について。 ・空き家バンクの今後は。 ・地域おこし協力隊の今後は。
6	田村幸生	1. 佐川地区の地域福祉及び住民活動のあり方や方向性 集落活動センター及びそれに類する施設設置の見解 佐川地区を除く4地区には、集落活動センターが整備され住民活動の充実が図られている。あったかふれあいセンターも併設されている半数が暮らす佐川地区には集活センター及びそれに類する施設は設置されていない。町長が意図するところの見解は。 2. 地域づくり応援交付金の交付対象にさかわ夢まちランドを加えていただきたい さかわ夢まちランド、集活センターではないが要綱の目的「継続的に地域づくりを行っているものに予算の範囲で交付金を交付することにより地域住民が主体となったまちづくりを推進するとともに地域コミュニティの維持及び強化することを目的とする」の要件を満たしている。 3. あったかふれあいセンター夢まちの老朽化した施設への補修などの可能な対応策は NPO法人さかわ夢まち協議会が佐川町社会福祉協議会から借用する施設は老朽化して補修箇所が散見される状況。双方の協議会は、財政的・体力的に補修への投資ができない。 4. Jアラートの緊急地震速報は生かされたか 1月22日午前1時08分に発生したM5強日向灘地震の緊急地震速報は今後に生かされるか。
7	下川芳樹	1. 道の駅事業計画について 道の駅事業計画の考え方は。 ・本体事業の建設計画及びその内容について。 ・商品販売の内容と今後の取り組みに関する考え方。 ・おもちゃ美術館建設に関する考え方。 ・その他関連する事項。 2. 国民健康保険の保険料統一への考え方について 県は国民健康保険料の水準を、2030年度に完全統一するよう目指している。県の計画では、22年夏ごろに市町村と正式に合意形成をおこない事業を進めるとのことだが、町の現状と合意形成における考え方については。 3. 市区町村子ども家庭総合支援拠点の設置及び運営について 国が進める市区町村子ども家庭総合支援拠点の設置及び運営について、当町の基本的な考え方について。 4. 学校給食費無償化の具体的な内容と実施における課題・問題点について 佐川町にとって学校給食等無償化によるメリットとは何か、実施するうえでの財政処置、継続性、食育など独自の考え方は。加茂地区での実施に関する経過等、懸念されるような課題を残さないのかについて。

8	岡林哲司	1. 木のおもちゃ美術館、早急に動くべきでは 見直しするとして、アンケートを取っているが代案はあるのか。 併設集客施設開業の遅れは道の駅に悪い影響を招く可能性が高いことを把握しているか。 木のおもちゃ美術館は高知県がR4年度進める県産材の活用にも合致するのでは。 2. 給食費完全無償化メリット、デメリットは ほかの教育行政や行政サービスにしわ寄せが行くのでは。 本当に「完全無償化」が最善策なのか。 3. 牧野博士のドラマ化、観光客の受け入れ態勢間に合うか 牧野博士のドラマでの聖地巡礼第一波をしっかりと掴まなければならないが、 策はあるのか。 ほかの自治体に発信力で後れをとっていないか。 4. ICTを活用したデジタル化どこまですすんでいるか R4年度高知県の方針の一つデジタル化佐川町での現状と今後の方針は。 独居の高齢者や、家族と離れて暮らす高齢者の安否確認にICTの技術を活用する予定は。 5. 国と県が行う新型コロナウイルス感染症対策臨時給付金等の給付金について 町独自の追加支援策はあるのか、支援漏れになりそうな業種や町内事業者への対応は どうするのか。
9	宮崎知恵子	1. 学校教育について 文教の町佐川として、教育に力を入れていくための施策はあるか。 給食費無償化の意味について、また事業の内訳について。 2. 朝ドラ開始までの準備期間について 「町まるごと植物園」や「牧野富太郎の聖地を歩く」などさまざまな取り組みが行われているが その施策は。 進行中の道の駅の構想、規模の縮小するのか、別の構想案があるのか。 3. 石垣市との交流関係促進について 佐川町出身者の黒岩恒氏の130年前の業績を訴え、記憶するため石垣市との交流、促進は。
10	永田耕朗	1. 観光振興について 観光バス用の大型駐車場。 大型トイレの設置。 青山文庫の移築等。 2. 牧野博士朝ドラについて 佐川町の今後の取り組み。 ボランティア、ガイドの不足。 朝ドラ効果で佐川を元気に。 3. 町営住宅について シャワーの設置。 入居資格規則改正を。